

循環形温浴設備、冷却塔塩素濃度管理に対応

残留塩素濃度管理システム

レジオネラ属菌管理対応（測定範囲0~2.0mg/l）

顧客のニーズに適したシステムをご提供します。

24時間風呂の問題以来、特養ホームや各温泉浴場等レジオネラ属菌の集団感染により死者が発生するまでになり、厚生労働省がレジオネラ属菌防止対策技術指針を告示しました。循環式浴槽における塩素剤による浴槽水の消毒を行い残留塩素（遊離残留塩素濃度を0.2~0.4mg/lに保ち、かつ1.0mg/l未満）の濃度測定と管理が要求されました。

弊社が、豊富な測定管理技術と測定実績を生かして開発いたしましたのが、この残留塩素濃度管理システムです。浴槽水の残留塩素濃度管理に必ずお役に立ち、安心できる浴槽管理をお約束いたします。

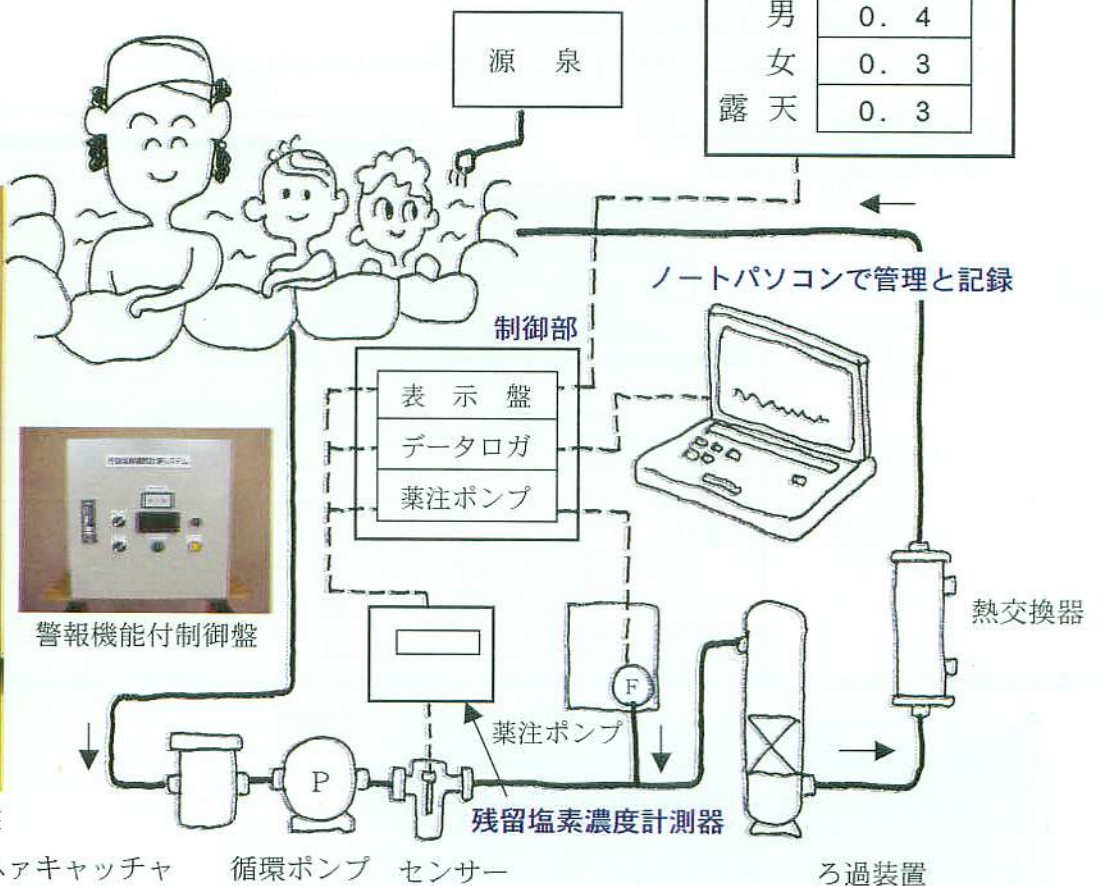
安心して入れるねお母さん

各浴槽残留塩素濃度表示パネル

現在の残留塩素濃度	
男	0.4
女	0.3
露天	0.3



簡易スタンド型制御盤



残留塩素濃度管理システムフロー図

■ 残留塩素濃度管理システムの特徴

管理システムをニーズに合わせて選択できます。

1. 残留塩素濃度の自動連続測定による“リアルタイム管理と記録の作成”
遊離残留塩素測定器とデータログからの信号で日報・月報の作成ができます。
2. 残留塩素濃度自動計測器と塩素注入ポンプの自動制御で“最適残留塩素濃度管理”
自動制御盤の増設でレジオネラ属菌に対応した最適の濃度管理ができます。
3. 残留塩素濃度拡大表示パネルの設置で“安心した入浴の提供”
浴槽ごとの残留塩素濃度をリアルタイムに表示して安心と信頼が提供できます。
表示パネルは、場所に対応したデザインにできます。

■ 残留塩素濃度管理システムの標準仕様

《残留塩素濃度計》

- ・測定成分 遊離残留塩素
- ・測定方式 ビーズ洗浄型ポーラログラフ法3極式
- ・測定範囲 0~2 (mg/l)
- ・表示 デジタル2桁LCD表示 最小分解能：0.1mg/l
- ・検水pH範囲 pH6~8 (全残留塩素計は高アルカリ型有り)
- ・電導度範囲 10mSm/m以上
- ・検水温度範囲 0~45℃
- ・電源 AC100V ±10% 消費電力 約5VA

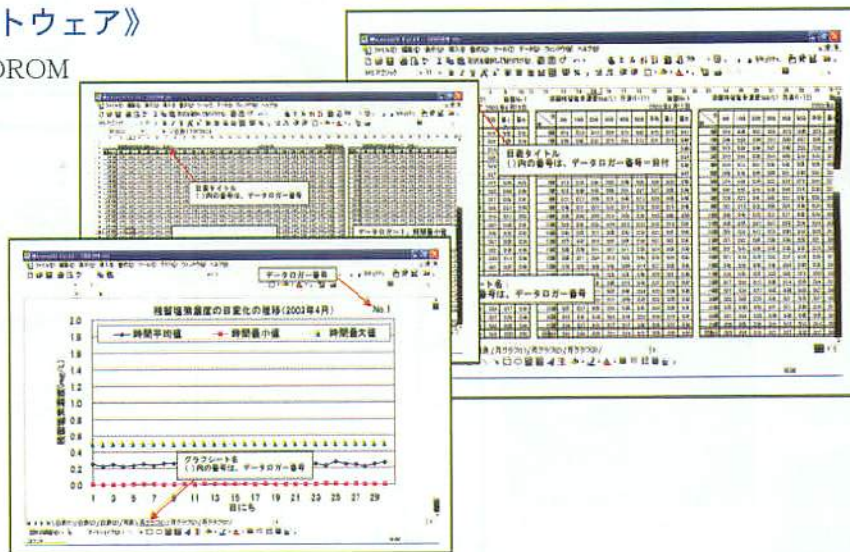


《データログ》

- ・入力信号 電圧信号0~±15V 電流→電圧変換
DC4~20mAをDC1~5Vに変換
- ・測定精度 ±0.5% + 5digit
- ・データ保存容量 10分間隔 50日
- ・電源 DC3V 単4アルカリ乾電池×2本で寿命6ヶ月

《データ処理ソフトウェア》

- ・Windows対応CDROM



企画・販売元

誠心エンジニアリング株式会社

本社 / 〒130-0015 東京都墨田区横網2丁目8-11

Tel : 03-3829-0841 Fax : 03-3829-0848

代理店